

HAKUHODO DX\_UNITED とアイレップ、顧客ごとの売上／成約データ連携不要で  
デジタル広告運用をビジネス成果に最適化するサービス「DATA GEAR for Engagement」の  
提供を開始

株式会社博報堂、株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の3社横断の戦略組織である「HAKUHODO DX\_UNITED」と、株式会社アイレップ（以下アイレップ）は、クライアント企業が保有する顧客ごとの売上／成約データとの連携不要で、デジタル広告のビジネス成果最適化を実現するコンサルティングサービス「DATA GEAR for Engagement」の提供を開始いたしました。これによりダイレクトマーケティングを実施している企業だけではなく顧客ごとの売上／成約データを持ち合わせていない企業でもデジタル施策の高度化が可能となります。

# DATA GEAR

## for Engagement

これまでも、1st Party データ活用の専門チーム「DATA GEAR」は、Web サイト行動データおよび顧客ごとの売上／成約データからビジネス成果を予測し、その予測値を活用してデジタル運用型広告を最適化する「DATA GEAR for pLTV」を推進してまいりました。一方で、顧客ごとの売上／成約データの活用が難しい企業やサイト上にコンバージョンポイントが存在しない企業の皆さまからもデジタル施策の高度化にチャレンジしたいというご相談を数多くいただきました。

このたび開発した「DATA GEAR for Engagement」は、顧客ごとの売上／成約データとの連携は不要で、サイトに Google アナリティクス 4 (GA4) を実装している企業であれば低コストかつスピーディーな導入が可能です。

「DATA GEAR for Engagement」は、ビジネス成果との相関性が高いと見込まれる「エンゲージメント指数」をログデータ（滞在時間、PV数、スクロール率など）から独自ロジックで定義し、コンバージョン価値として広告配信プラットフォームに連携。これによりエンゲージメント指数が高いユーザー獲得を目的として自動入札が最適化されます。なお、この「エンゲージメント指数」は各サイトごとにカスタマイズすることも可能です。



本サービスの導入により、企業のデジタル広告運用などのマーケティング実行策において、サイト内の商品やサービスに対するエンゲージメント（検討意向・興味関心の度合い）が高い良質なユーザーを集客することができ、多くのクライアント企業において、導入メリットが期待できます。

なお、本サービスは、「1st Party データ活用」における戦略立案・アクションプラン策定・実行時に発生する様々な課題にワンストップで対応する専門チーム「DATA GEAR」により提供されます。

これからも HAKUHODO DX\_UNITED とアイレップは、ポストクッキー時代のマーケティング DX を推進する様々なソリューションを提供してまいります。

#### ■ [HAKUHODO DX\\_UNITED](#) とは

博報堂、博報堂 D Y メディアパートナーズ、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム（DAC）による、クライアント企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を、マーケティング DX とメディア DX の両輪で統合的に推進する 3 社横断の戦略組織です。

本件に関するお問い合わせ

株式会社博報堂 広報室江渡 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ

広報室 山崎 戸田 03-6441-9347 mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp

株式会社アイレップ 広報担当 03-5475-2720（代）pr@irep.co.jp